

# エルドラード 東北 豊田 勉選手のレポート

## レース参戦報告書

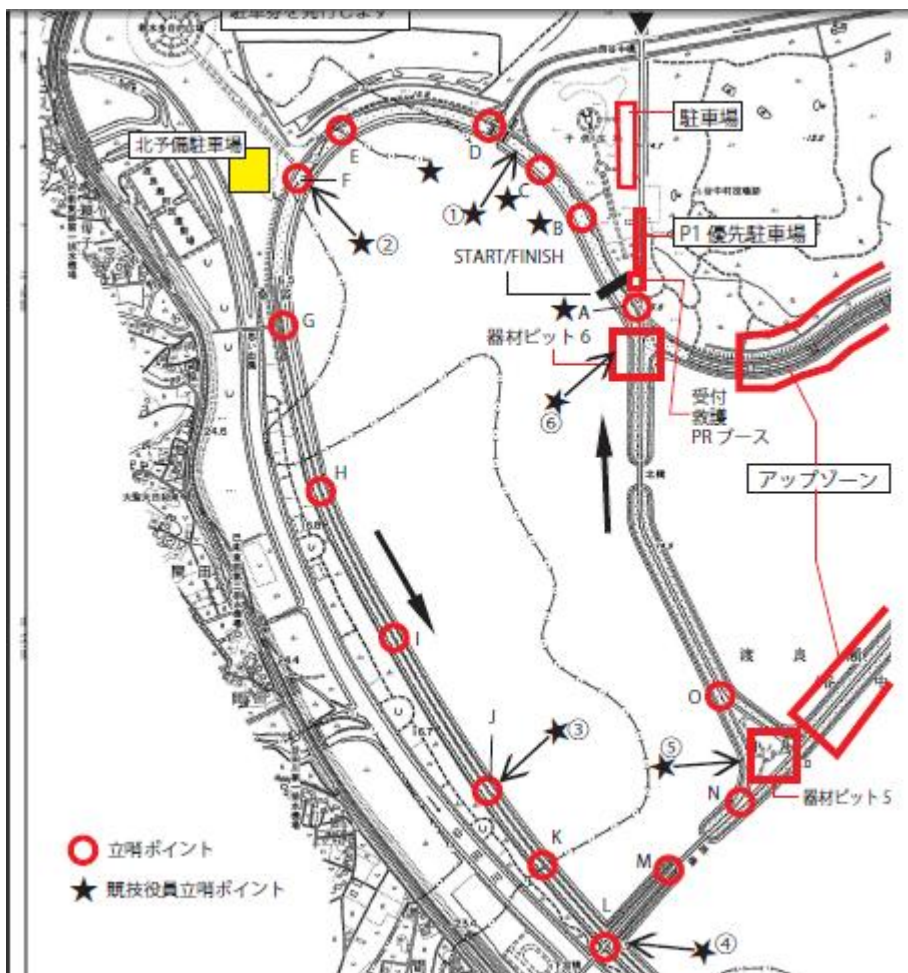
2015年9月6日（日）に栃木県渡良瀬遊水地にて行われた『第5回 JBCF タイムトライアルチャンピオンシップ』に参戦してまいりましたので、結果の御報告をさせていただきます。

- 1、開催地 栃木県 渡良瀬遊水地 1周5.3km×3周 計 15.9km
- 2、エントリークラス P1 チーム名 エルドラードサムライ東北 with のんのんびより
- 3、参加人数 87名（出走83名）
- 4、レース概要 15.9km タイムトライアル
- 5、使用機材
  - フレーム FUJI fuji norcom straight 2014モデル
  - コンポーネント シマノDURA ACE 9070
  - ホイール F EASTON EC90 AERO 55  
R NEXT ディスクホイール ver1
  - タイヤ Fシュワルベ ONE チューブラ 22mm  
Rシュワルベ ONE チューブラー 24mm
  - サドル スペシャライズド SITERO
  - ハンドル プロファイルデザイン SVET
  - ステム FUJI 90mm
  - DHバー プロファイルデザイン T2コブラカーボン
  - ヘルメット OGK AERO K-1
  - ジャージ グローブライド ワンピース
  - シューズ パールイズミ オクタンSL
  - チェーンオイル ワコーズ チェーンルブ
  - メーター GARMIN 500
  - 補給食 chimpanzee bar（レース2時間前に2本）
- 6、レース結果
  - 14位 20分49秒71  
(1位とのタイム差45秒)

## 7、レース経過

昨年も参戦したレースなのですが、やはり21分を切らなければ上位に絡めず、20分15秒前後で表彰台だと感じていました。その事から表彰台に乗れるペースである1周6分45秒前後で走れるよう練習してきました。

## コース図



ご覧の通りほぼオーバルなコースですが★④の直角コーナーが唯一大きく速度を落とすポイントになります。

それでも★④のコーナーで少し速度を上げて曲がる事が出来た為6分51秒31で周回しました。

3周目もストレートスピードは変わらないのですが、2周目同様に前の走者に何度も引っ掛かってしまうためスピードの強弱が着いてしまいました。  
特に★④のコーナーではコーナー中に前の走者に絡んでしまう可能性もあったのですが、審判車の機転により前走者に注意して頂き、事無きを得ました。

その★④のコーナーを最も上手く回る事が出来た為、3周目は6分55秒58で走り切る事ができました。

結果、合計タイムは20分49秒71になり、暫定5位で終了しました。

例年なら6位入賞は間違いないタイムなのですが、今年はプロチームの外国人選手も多く、日本人選手も例年以上に層が厚く、何より後半に出走する選手の時には雨が降っているとは言え、風がほぼ無いと言う好条件で走る事が出来ていた為、好タイムが連発し、最終的には14位となってしまいました。

---

## 8、最後に

今回のレースは結果的に14位となり昨年より3つ順位を落としてしまいましたが、3位まで36秒差、トップまで45秒差は昨年に比べれば遥かに縮まっております。もしミスなく走り、条件が整えば現状でも十分入賞圏内だったのではないかと思います。

ただ、そのミスを出してしまうのが現在の私の実力である事も事実であり、今後は走力を高める事と共にミスを無くす様にすることも課題であります。

今年の全日本TT選手権は資格審査の段階で撥ねられてしまい、その代わりに狙っていた、事実上国内最速選手決定戦でもある『タイムトライアルチャンピオンシップ』でしたが大きな結果が出せず申し訳ありませんでした。

ただ、来年に向けて手応えを感じたのも事実ですので、より一層の精進をしていくつもりです。

ありがとうございました。